



Press Release

2015年11月10日付 NCR コーポレーションのプレスリリースの抄訳

2015年11月17日

報道関係各位

日本 NCR 株式会社

NCR ペイメント・スイート最新版が PA-DSS3.0 準拠認定を取得 ~Authentic と Fractals の認定が、不正防止における安心を金融機関に提供~

NCR コーポレーション (NYSE: NCR) は、Authentic (オーセンティック) と Fractals (フラクタルズ) で構成される NCR ペイメント・スイートの最新バージョンが、これまで市場に提供されてきたバージョンと同様に、PCIセキュリティ基準審議会(PCI SSC)より PA-DSS 3.0 準拠の認定を受けたと発表しました。

Authentic と Fractals は、PA-DSS 認定制度の発足当時から継続して認定を取得し続けています。

この点は、特に不正検知ソリューションである Fractals のユーザー企業にとって重要な意味を持ちます。Fractals は、PA-DSS 準拠認定を受けている数少ない不正検知ソリューションであり、その中でも一番長い期間認定を受けている実績があるからです。Authentic と Fractals は、グローバルで銀行、処理代行業者、加盟店、カードネットワークに活用されている取引処理ソリューションです。

「我々は、これらの自社製品を最新の業界標準に準拠させ続ける事にコミットしています。」と、NCR 金融サービス事業部ペイメント事業の製品開発部隊を率いるポウル・ラウルセンは説明します。「PA-DSS の認定を受ける事は、決して簡単なことではありませんが、我々の製品が認定を受ける事により、自社において PCI DSS 認定申請を行っている世界中のお客様が、要件を満たす事に貢献できます。PA-DSS に準拠しているソフトウェア・ソリューションの使用は、機密情報であるカード情報の保護能力を実証する重要な鍵となるからです。Fractals は PA-DSS 認定プロセスを経ている数少ないソリューションである事から、不正と対峙する我々のお客様にとって、この PA-DSS 認定は大きな意味があります。」

Authentic は、ATM や POS 端末から E コマースやモバイルまで、あらゆるチャネルから発生する全ての取引を管理する、最先端かつ超高性能な電子資金振替(EFT)向け認証/ルーティング・システムです。従来型の決済処理ソフトウェアと違い、Authentic は容易に変更対応する事ができます。とても柔軟に開発ができる為、高い処理効率が実現します。Authentic は、グローバル・ネットワークや大手プロセッサに決済エンジンを提供しており、ベンチマーク・テストで毎秒 1 万以上の取引処理を達成しています。Fractals は、決済代行業者、オンライン・マーチャント、カード・イシューア、アクワイアラーなどペイメント・ビジネスに関わる企業の使用に適した、高性能な不正検知/防止フレームワークです。リアルタ

イムで活用すると、不正取引が発生段階で検知され、取引処理が完了する前に停止する事ができます。独自の数学モデルにより自己学習機能が組み込まれ、モデルが自動的に新たな不正トレンドに適応し検知力を維持します。Fractals のルール・エンジンは、第一線で不正に立ち向かう業務担当者が、ものの数分で強力な不正検出ルールを作成、導入する事を可能にし、不正による損失発生防止に大きく貢献します。電子決済の世界は、めまぐるしく進化を続けていますが、NCR は、Fractals の研究開発投資を継続する事により、不正検知の最前線に立ち続けます。

本プレスリリースの全文は下記サイトをご覧ください。

<http://www.ncr.com/news/news-releases/financial/latest-ncr-payment-suite-certified-pa-dss-3-0-compliant>